

事業名 コミュニティ活動推進事業
 所管課 コミュニティ推進部コミュニティ推進室

評価者 _____ 委員

事務事業評価の判定シート

【判定基準及び評価】

項目	視点	判断対象	チェックポイント（例示）	判定	評価	評価理由																				
必要性	その事業は必要なのか、必要として市が実施すべきか	主に、事業目的・事業内容で判断する。	<事業の必要性> <input type="checkbox"/> 法令で、市の事業として義務付けられているか <input type="checkbox"/> 事業の目的に妥当性があるか <input type="checkbox"/> 受給者等の自助努力のみでは対処できない <input type="checkbox"/> 市民ニーズはあるか <input type="checkbox"/> 廃止すると影響がでるか <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況のなか、実施すべき緊急性があるか <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A：認められる <input type="checkbox"/> B：余り認められない <input type="checkbox"/> C：認められない	【必要性判定表】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の必要性</th> <th>実施主体</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>A</td> <td rowspan="2">A</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>A</td> <td rowspan="2">B</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>C</td> <td rowspan="3">C</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事業の必要性	実施主体	評価	A	A	A	A	B	B	A	B	B	B	A	C	C	B	C	C	—	
			事業の必要性	実施主体	評価																					
A	A	A																								
A	B																									
B	A	B																								
B	B																									
A	C	C																								
B	C																									
C	—																									
<実施主体> <input type="checkbox"/> 市が実施すべき事業か （国、県、民間で実施するのは適当でない）	<input type="checkbox"/> A：市が実施すべき <input type="checkbox"/> B：どちらともいえない <input type="checkbox"/> C：市が実施すべきでない （国、県、民間が実施すべき）	<table border="1"> <tr> <td>必要性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table>	必要性		評価																					
必要性																										
評価																										
有効性・効率性	市が実施すべきとして、手段として有効なのか、効果はでているのか。もっと、効率的なやり方があるのではないか。	主に、事業内容、実績、成果指標、実施方法で判断する。	<input type="checkbox"/> 上位施策と整合性が取れているか <input type="checkbox"/> 効果はでているか <input type="checkbox"/> 事業目的達成のための手段として有効か <input type="checkbox"/> 効率的な進め方ができているか <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A：認められる <input type="checkbox"/> B：余り認められない <input type="checkbox"/> C：認められない	<table border="1"> <tr> <td>有効性 効率性 評価</td> <td></td> </tr> </table>	有効性 効率性 評価																				
有効性 効率性 評価																										
総合評価				※別紙「評価項目と総合評価の関係」を参照	<table border="1"> <tr> <td>総合 評価</td> <td></td> </tr> </table>	総合 評価																				
総合 評価																										

事務事業評価の判定シート

【判定基準及び評価】

項目	視点	判断対象	チェックポイント（例示）	判定	評価	評価理由																				
必要性	その事業は必要なのか、必要として市が実施すべきか	主に、事業目的・事業内容で判断する。	<事業の必要性> <input type="checkbox"/> 法令で、市の事業として義務付けられているか <input type="checkbox"/> 事業の目的に妥当性があるか <input type="checkbox"/> 受給者等の自助努力のみでは対処できない <input type="checkbox"/> 市民ニーズはあるか <input type="checkbox"/> 廃止すると影響がでるか <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況のなか、実施すべき緊急性があるか <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A：認められる <input type="checkbox"/> B：余り認められない <input type="checkbox"/> C：認められない	【必要性判定表】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の必要性</th> <th>実施主体</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>A</td> <td rowspan="2">A</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>A</td> <td rowspan="2">B</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>C</td> <td rowspan="3">C</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事業の必要性	実施主体	評価	A	A	A	A	B	B	A	B	B	B	A	C	C	B	C	C	—	
			事業の必要性	実施主体	評価																					
A	A	A																								
A	B																									
B	A	B																								
B	B																									
A	C	C																								
B	C																									
C	—																									
<実施主体> <input type="checkbox"/> 市が実施すべき事業か （国、県、民間で実施するのは適当でない）	<input type="checkbox"/> A：市が実施すべき <input type="checkbox"/> B：どちらともいえない <input type="checkbox"/> C：市が実施すべきでない （国、県、民間が実施すべき）	<table border="1"> <tr> <td>必要性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table>	必要性		評価																					
必要性																										
評価																										
有効性 ・ 効率性	市が実施すべきとして、手段として有効なのか、効果はでているのか。もっと、効率的なやり方があるのではないか。	主に、事業内容、実績、成果指標、実施方法で判断する。	<input type="checkbox"/> 上位施策と整合性が取れているか <input type="checkbox"/> 効果はでているか <input type="checkbox"/> 事業目的達成のための手段として有効か <input type="checkbox"/> 効率的な進め方ができているか <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A：認められる <input type="checkbox"/> B：余り認められない <input type="checkbox"/> C：認められない	<table border="1"> <tr> <td>有効性 効率性 評価</td> <td></td> </tr> </table>	有効性 効率性 評価																				
有効性 効率性 評価																										
総合評価				※別紙「評価項目と総合評価の関係」を参照	<table border="1"> <tr> <td>総合 評価</td> <td></td> </tr> </table>	総合 評価																				
総合 評価																										

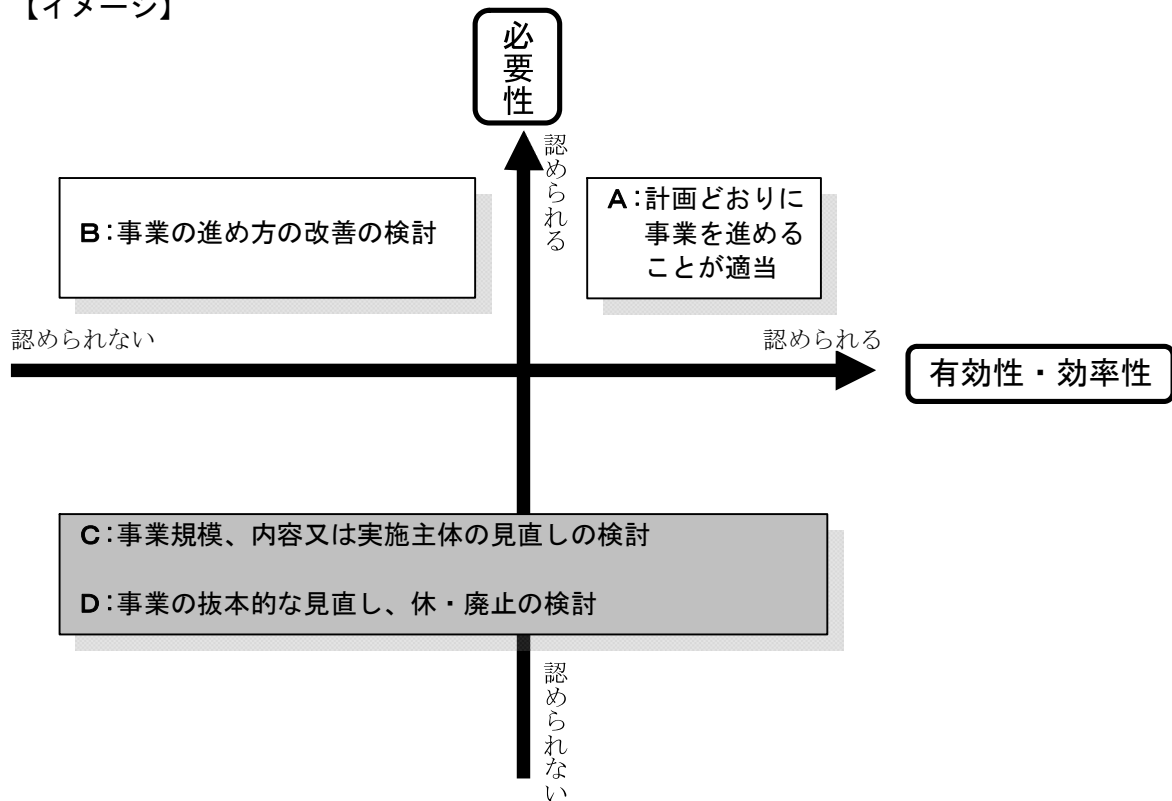
事務事業評価の判定シート

【判定基準及び評価】

項目	視点	判断対象	チェックポイント（例示）	判定	評価	評価理由																				
必要性	その事業は必要なのか、必要として市が実施すべきか	主に、事業目的・事業内容で判断する。	<事業の必要性> <input type="checkbox"/> 法令で、市の事業として義務付けられているか <input type="checkbox"/> 事業の目的に妥当性があるか <input type="checkbox"/> 受給者等の自助努力のみでは対処できない <input type="checkbox"/> 市民ニーズはあるか <input type="checkbox"/> 廃止すると影響がでるか <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況のなか、実施すべき緊急性があるか <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A：認められる <input type="checkbox"/> B：余り認められない <input type="checkbox"/> C：認められない	【必要性判定表】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の必要性</th> <th>実施主体</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>A</td> <td rowspan="2">A</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>A</td> <td rowspan="2">B</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>C</td> <td rowspan="3">C</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事業の必要性	実施主体	評価	A	A	A	A	B	B	A	B	B	B	A	C	C	B	C	C	—	
			事業の必要性	実施主体	評価																					
A	A	A																								
A	B																									
B	A	B																								
B	B																									
A	C	C																								
B	C																									
C	—																									
<実施主体> <input type="checkbox"/> 市が実施すべき事業か （国、県、民間で実施するのは適当でない）	<input type="checkbox"/> A：市が実施すべき <input type="checkbox"/> B：どちらともいえない <input type="checkbox"/> C：市が実施すべきでない （国、県、民間が実施すべき）	<table border="1"> <tr> <td>必要性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> </tr> </table>	必要性		評価																					
必要性																										
評価																										
有効性・効率性	市が実施すべきとして、手段として有効なのか、効果はでているのか。もっと、効率的なやり方があるのではないか。	主に、事業内容、実績、成果指標、実施方法で判断する。	<input type="checkbox"/> 上位施策と整合性が取れているか <input type="checkbox"/> 効果はでているか <input type="checkbox"/> 事業目的達成のための手段として有効か <input type="checkbox"/> 効率的な進め方ができているか <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A：認められる <input type="checkbox"/> B：余り認められない <input type="checkbox"/> C：認められない	<table border="1"> <tr> <td>有効性 効率性 評価</td> <td></td> </tr> </table>	有効性 効率性 評価																				
有効性 効率性 評価																										
総合評価				※別紙「評価項目と総合評価の関係」を参照	<table border="1"> <tr> <td>総合 評価</td> <td></td> </tr> </table>	総合 評価																				
総合 評価																										

【評価項目と総合評価の関係】

【イメージ】



【組み合わせ表】

評価項目			総合評価 (事務事業の見直しの方向性)	
必要性	有効性 効率性	判定		
A	A	必要性も有効性・効率性も認められる	計画どおりに事業を進めることが適当	A
A	B	必要性は認められるが、有効性・効率性は余り認められない	事業の進め方の改善の検討	B
A	C	必要性は認められるが、有効性・効率性は認められない	事業の進め方の改善の検討	B
B	A	必要性は余り認められないが、有効性・効率性は認められる	事業規模、内容又は実施主体の見直しの検討	C
B	B	必要性は余り認められず、有効性・効率性も余り認められない	事業規模、内容又は実施主体の見直しの検討	C
B	C	必要性は余り認められず、有効性・効率性も認められない	事業規模、内容又は実施主体の見直しの検討	C
C	A	必要性は認められないが、有効性・効率性は認められる	事業の抜本的な見直し、休・廃止の検討	D
C	B	必要性は認められず、有効性・効率性も余り認められない	事業の抜本的な見直し、休・廃止の検討	D
C	C	必要性は認められず、有効性・効率性も認められない	事業の抜本的な見直し、休・廃止の検討	D